

中野区産後ケア事業アンケート結果の概要について

「妊娠・出産・子育てトータルケア事業」について、妊娠から出産、子育てまでの個々のニーズに応じた切れ目ない支援を行うために産後ケア事業の利用者に対して無記名式のアンケートを実施したので、結果の概要について報告する。

1 調査概要

- (1) 調査対象 中野区産後ケア事業利用者
- (2) 調査方法 産後ケア事業委託事業者に協力を依頼し、サービス利用後に利用者記入を依頼。利用者が専用の封筒に封入・封緘したものを委託事業者が回収し、まとめて区へ提出した。
- (3) 調査期間 2019年4月1日～6月30日
- (4) 回収数
- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ①ショートステイ(宿泊型) | 39人(配付数58人、回収率67%) |
| ②デイケア(通所型) | 219人(配付数219人、回収率100%) |
| ③ケア支援者派遣(アウトリーチ型) | 21人(配付数65人、回収率32%) |

2 アンケート結果の概要

(1) ショートステイ

- ① 心身の疲れが軽減できたか
「軽減した」「やや軽減した」が95%であった。
- ② 育児の相談ができたか
「安心できた」「やや安心できた」が100%であった。
- ③ 子どもへの関わり方の知識や手技が身についたか
「身についた」「やや身についた」が95%であった。
- ④ 利用時の産後月数
58%の方が0か月で利用していた。
- ⑤ 初産婦・経産婦の別
初産婦の利用が66%であった。

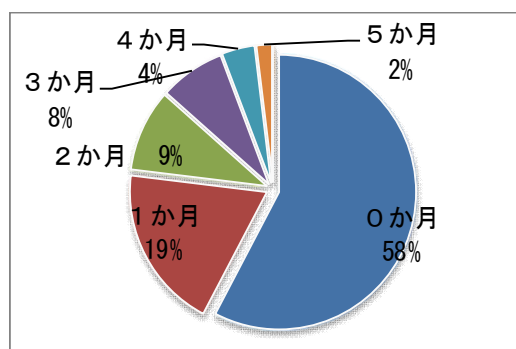


図1 ショートステイ利用時の産後月数

(2) デイケア

- ① 心身の疲れが軽減できたか
「軽減した」「やや軽減した」が98%であった。
- ② 育児の相談ができたか
「安心できた」「やや安心できた」が86%であった。
- ③ 子どもへの関わり方の知識や手技が身についたか
「身についた」「やや身についた」が96%であった。
- ④ 利用時の産後月数
3～6か月で平均して利用されていた。
- ⑤ 初産婦・経産婦の別
初産婦の利用が78%であった。

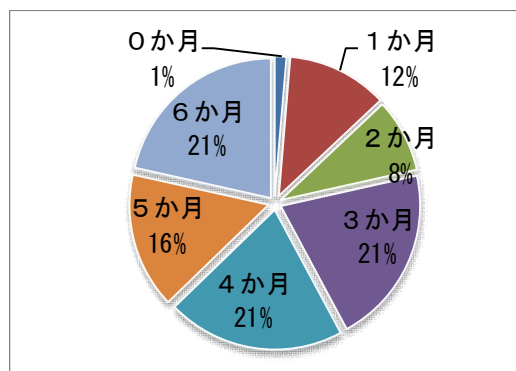


図2 デイケア利用時の産後月数

(3) ケア支援者派遣

- ① 心身の疲れが軽減できたか
「軽減した」「やや軽減した」で100%となった。
- ② 育児の相談ができたか
「安心できた」「やや安心できた」が81%であった。
- ③ 子どもへの関わり方の知識や手技が身についたか
「身についた」「やや身についた」が90%であった。
- ④ 利用時の産後月数
6か月での利用が32%と多かった。
- ⑤ 初産婦・経産婦の別
初産婦と経産婦がほぼ同数の利用であった。

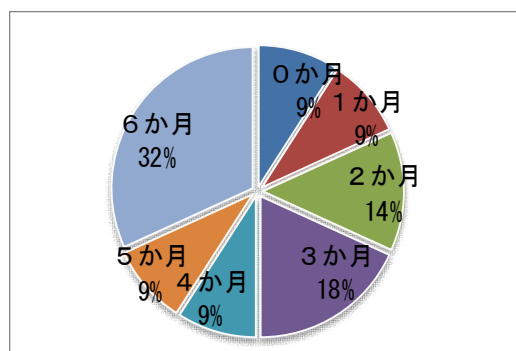


図3 ケア支援者派遣利用時の産後月数

(4) まとめ

3事業ともに産後ケアの目的である心身の回復・安定や育児支援が果たされている。利用時の産後月数はショートステイでは0か月が半数以上を占めているが、デイケアでは3～6か月で平均的に利用され、ケア支援者派遣では6か月での利用が多かった。また経産婦と初産婦の利用がケア支援者派遣ではほぼ同数であるなど事業ごとの特徴も見られることから、これらの特徴や利用者の傾向を踏まえながら、今後、充実した支援内容や利用しやすい事業の検討を進めていく。